

NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

師岡清高写真展
『「刻の表出」人生においてどれほどの出会いがあるのだろうか。』
を開催

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘)は、キヤノンギャラリー S(所在地：東京都港区)にて、師岡清高氏による写真展『「刻の表出」人生においてどれほどの出会いがあるのだろうか。』を2020年2月13日より開催します。



©師岡清高

■ 概要

- 開催日程：2020年2月13日(木)～2020年3月28日(土)
- 開館時間：10時～17時30分
- 休館日：日曜日・祝日
- 開催会場：キヤノンギャラリー S(住所：東京都港区港南2-16-6 キヤノン S タワー 1階)
- 交通案内：JR 品川駅港南口より徒歩約8分、京浜急行品川駅より徒歩約10分
- 入場料：無料

■ 展示内容

本展は、写真家 師岡清高氏による写真展です。

これまで日本のみならず、パリをはじめヨーロッパの様々な都市で自らの心象風景を写真で表現してきた氏が、今回ミラーレス一眼カメラ「EOS R」を手に、パリで撮影した作品約70点を展示します。

作品はすべてキヤノンの大判プリンター「imagePROGRAF」でプリントし、展示します。

-
- 報道関係者用ホームページ : canon.jp/newsrelease
 - 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンギャラリー S 03-6719-9021
 - キヤノンギャラリー ホームページ : canon.jp/gallery
-

■ トークイベント実施のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、2月22日に開催を予定していたキヤノンギャラリー S 師岡清高写真展トークショーの中止を決定いたしました。

- 日 時：2020年2月22日(土) 13時30分～15時00分
- 会 場：キヤノンホール S (住所：東京都港区港南2-16-6 キヤノン S タワー 3階)
- 内 容：師岡清高氏と写真との関わりや、撮影時のエピソードなどをお話しします。
- 申 込：ウェブサイト <canon.jp/gallery> より(2020年1月22日(水) 申込開始予定)
- 定 員：300名(先着申込順、参加無料)

■ ギャラリートーク実施のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、3月7日に開催を予定していたキヤノンギャラリー S 師岡清高写真展ギャラリートークの中止を決定いたしました。

- 日 時：2020年3月7日(土) 14時00分～15時00分
- 会 場：キヤノンギャラリー S (住所：東京都港区港南2-16-6 キヤノン S タワー 1階)
- 内 容：写真展会場にて、師岡清高氏が作品について解説します。
- 申 込：不要(参加無料)

■ 作家メッセージ

知への憧れが私を旅立たせている

必然と偶然の狭間より、私は雑多な事を写真に捉えている。囲まれた言葉と概念にとらわれず、知る喜びに溢れた写真を撮りたいと多様な出会いを求め続けている。石元泰博氏の言葉に、「ある日ある所に居ることが写真家の条件だ」という言葉がある。常に好奇心を溢れさせ、ここではない何処かに眼差しを向け、私の内省の中に強く現われた姿を捉えている。そこに起こりし儂い出来事、新たなる解釈、新たなる出会いにトキメキを覚え写真を撮り続けている。

共生する時の中より生まれし儂き事象に、一片の人生を垣間見る。写真は常にそこに在りし事を示すが、対象を見直す事が私にとって最も大切なこと。想像とトキメキが新たなる世界を示す。

■ 作家プロフィール

師岡 清高(もろおか きよたか)

1948年、大阪府生まれ。

大阪芸術大学美術学科写真専攻卒業。専任講師を経て同大学芸術学部写真学科教授となり、2019年3月退職。

天野竜一氏、岩宮武二氏に師事。

日本のみならず、パリやロンドン、アムステルダムなど、ヨーロッパの都市を撮影。「閉ざされた記憶」「刻の表出」「うつろう時」などをテーマに、自らの心象風景を写真で表現する。

日本写真芸術学会会員、日本写真作家協会顧問。

<写真展>

1983年 『印象』－ Impression － キヤノン・サロン

1986年 『Under My Impression in Europe』 コダック ナガセ・フォトサロン

- 1990年 『閉ざされた記憶』－ Closed Memory － テクラ・ギャラリー
1993年 『閉ざされた記憶 III』 キヤノン・サロン
1998年 『閉ざされた記憶 V』 Dong – A Gallery 韓国(大邱)
1999年 『閉ざされた記憶 VI』 Photo Gallery 051 韓国(釜山)
2004年 『一瞬の表出』 OBS Gallery 韓国(光州)
2005年 『一瞬の表出』 都市生活工房ギャラリー
2012年 『This word has various meanings』 GALLERY LUX 韓国 ソウル
2012年 『This word has various meanings』 神戸 堀川ギャラリー
2013年 『This word has various meanings』 大阪 WA ギャラリー
2016年 『刻が眠る街 光の庭より』 キヤノンギャラリー